



見る
聞く
さがす
夢がある

百年塾ひろば

第61号 発行日/2002.12.5
発行/ひたち生き生き百年塾推進本部
編集/百年塾情報部
事務局/生涯学習課 ☎0294-23-9150
〒317-0064 日立市神崎町1-6-11

自主財源「百年塾協賛金」で初の事業

「日立のまち案内人」講座に43名が応募

今年度から魅力ある事業展開のために創設した、自主財源「百年塾協賛金」で、初の事業「日立のまち案内人」養成講座をスタートさせ、12月3日（火）から第1回目の講座がはじまりました。講師には、市内のさまざまな分野の専門家の応援をもらい、7回シリーズで開催します。

百年塾協賛金

自主財源「百年塾協賛金」は、11月15日現在で団体42件、個人301人の協賛がありました。新規事業をはじめ百年塾フェスタなどに活用します。

百年塾運動への協賛金は随時募集しています。ご協力をお願いします。

金額

- 個人 一口 1,000円以上
(市民、推進委員、市民教授など)
- 団体 一口 10,000円以上
(企業、事業所など)

口座振込

郵便局

口座番号 00160-6-544243

名義 ひたち生き生き百年塾推進本部

銀行

常陽銀行日立支店口座番号

(普通) 1883131

名義 百年塾自主財源委員会

委員長 永井久善

お問合せ

百年塾サロン (TEL 23-9165)

市内の各分野の 専門を講師に

この講座に43名の人たちの応募があり関心の高さが伺えます。2月13日（木）の講座終了まで熱心に日立の歴史などの学習が続けられます。

第1回目は、永井久善さん「日立のまち、ぶらり散歩」、永沼義信さん「日立のまち、文化財、史跡めぐり」、大貫幸男さん「文化財保護について」の3人の講師の講義からはじまります。

第2回目は、吉村照夫さん「日立の観光の現状と方向性」、貴島光彦さん「共楽館と“集い”の役割」です。

第3回以降は、大貫幸男さんの「日立北部・日立中央部・日立南部の文化財をたずねる」で、文化財見学の現地学習が加わり、照沼盛壽さん「日立鉾山の歴史」、土屋静治さん「日立製作

所の歴史」などが組まれています。

この事業は日立のまちに存在する歴史や文化財を知ると同時に、市民をはじめ、日立を訪れる人たちにこれらを紹介・案内する人財を発掘や養成しようというものです。そして、このまちの再発見を通して楽しいまち、心豊かなまちづくりへ貢献する「まちづくり人財」の育成を目指しています。



日立製作所の歴史も・・・

参加のお誘い

フォーラム

「日立の鮮魚を食卓へ」

市内の漁業者、流通業者、消費者、行政の関係者をパネリストにそれぞれの現状と課題を報告し、参加者を交えて、日立で捕れる魚を食卓にのせ、おいしく食べるための関係強化の方向を話し合います。

■とき 平成15年1月26日（日）

■ところ シビックセンター502・料理室

第1部 13:30~15:30

フォーラム「日立の鮮魚を食卓へ」

パネリスト

今橋一也さん

会瀬漁業共同組合長

木川憲一さん

イトーヨーカ堂日立店店長

菊池良文さん

魚料理「山文魚」代表取締役

西村ミチ江さん

塙山学区住みよいまちをつくる会会長

樫村千秋さん

日立市長

コーディネーター

森 秀男さん

日立商工会議所副会頭

第2部 15:40~17:30

パーティ「日立の海の幸」

■参加費 フォーラム無料

パーティー2,000円

■申込み 電話かEメールで百年塾サロンへ

TEL 23-9165

Eメール iki100j@mail.hidecnet.ne.jp

■定員 フォーラム80名、パーティー50名

(申込み先着順、定員になり次第締め切り)

さりげなく極める人ひとり

その道を極めた人たちがさりげなく活動し、人々に感動を与え、交流の輪を広げて豊かなまちづくりに貢献しています。

なつかしい昔ばなし

村越 美子さん

昔ばなしの語り部、村越さんは、子どもの頃、お母さんからたくさんの民話や昔話を聞いて育ちました。

そうした話をいつか多くの子どもたちに伝えたいと思っていたところ、ある時自宅の物置で話のメモを見つけました。しかし断片的なものばかりで一つの話にまとめるのは大変だったそう

ですが、すでに十数話を書き上げ、民話の会も結成されています。

今回は近づく「金砂神社の大祭礼」



に向けて「水木浜のアワビ」の話を紙芝居に。史実や歴史的背景は専門家の志田諄一先

生に指導を受け、自ら絵筆も取りました。

柔らかく素朴な絵と村越さんの方言での語り口とは見事にマッチ。聞く人たちは思わず昔ばなしの世界に引き込まれます。

「民話は人の優しさや生き方をさりげなく教えてくれます。方言やなまりも生活から自然に出てきたことばなので大切にしたいですね」と村越さん。語り部として小中学校などからの依頼もあり、新作にも取り組んでみたいと意欲を燃やしています。

郷土が生んだ甚句の名手

元関取 大至

故郷を離れ、厳しい稽古に明け暮れる力士たちの哀歓を綴った相撲甚句。



その唄い手として多くの心を捉えているのは日立が生んだ人気力士大至です。

大至は今年3月に引退。9月29日に両国国技館で行われた断髪式で自作の引退

御礼甚句を披露しました。そこには、すくすく育った幼少期、志を抱いて旅立った少年の日から18年間で綴られた感動を呼びました。

我が子に関取にするのが夢のお父さ

私たちは百年塾運動に協賛します (敬称略)

株秋山工務店 アークプラザ (株)いがわ 小泉胃腸科外科医院 バングラデシュ大使館 日立化成工業(株) 日立高速印刷(株) 日立製作所 日立電線(株) 日立ホーム & ライフソリューション(株) 浅田盛芳 阿部勝子 新居陽子 有馬克也 伊藤正夫 江本伸矢 大内篤 大高てる子 小

んと、相撲甚句が大好きなお母さんの元で甚句を子守唄として育った大至は、多賀中学校を卒業後押尾川部屋に入門。甚句が唄えれば巡業に同行でき、一層稽古や勉強ができるとの思いから唄い始めたそうです。豊かな感性と天性の歌唱力でたちまち多くのファンを魅了し、関係者からは、伝統文化の心を深く理解し表現することができる当代きっての甚句名人と絶賛。秋場所からはCD「大至の甚句革命」も出されました。

後進の指導はもとより、文化の継承者として角界に大きく貢献する大至。その温かく澄んだ唄声をぜひ一度聴いてみませんか。

そばから広がる交流の輪

健康体操同好会

ビルに囲まれて見過してしまいそうな日立銀座通りにある「二十三夜尊」。毎月旧の23日に、ここでそば打ちを披露しているグループがあります。

退職後、そば打ち名人の鈴木定夫さんを中心に集まった12人のメンバーは、段々とねじり鉢巻も似合ってきました。

こねる、のぼす、切る、ゆでるなど単純に見えても、天候、気温、湿度、素材の良し悪し、打つタイミングなど聞けば聞くほど難しそうです。この奥の深さがそば打ちブームを呼んでいるのかも知れません。

楽しみにしている常連も増えて、大皿いっぱい白菜の漬物が差し入れられるなど、市民交流の輪が広がっています。



打ち方も板についてきました

2002.11.15 現在

川春樹 小澤泰男 小野節子 勝間田修 神永敏光 河野孝重 河原中学校齋藤 晃外2名 北沢計 国安滋 黒羽富美江 桑名勇児 小島孝子 小林修士朗 坂本 中学校橋本富夫外15名 佐藤正雄 佐藤政則 志田諄一 鳥悦子 鳥崎勝義 鈴木邦壽 関正和 園原愛子 台原中学

校 高山絹子 橋松壽 田村晃洋 辻生 隆 中山洋子 奈良のり子 沼田周 根本 誉 根本浪江 野田順子 塙山小学校 久田三雄 日高小学校 檜山稔 蛭田京子 古川玲子 古橋力 村田百徳 安田 紀子 山崎猛夫 山田祥生 吉村伸一 渡辺由美子

日立市女性大学

百年塾情報部会が応援

女性政策課主催の女性大学が7月から11回シリーズではじまり、24名が学んでいます。

今年のテーマは「ミニコミ紙からのまちづくり」。これまで日本広報協会行政広報研究委員の今泉文彦さん、茨城新聞記者の根本一美さん、月刊「びばじょいふる」編集発行人の桂木なおこさん、地域雑誌「谷根千」編集人の仰木ひろみさん・山崎範子さん等の広報関係者の講座で学んできました。

現在は実際に「ミニコミ紙をつくってみよう」という課題に挑戦中で、3

つのグループに分かれて企画や取材、原稿書きなどを分担して進めています。このミニコミ紙づくりを百年塾情報部会の正副部会長等が、アドバイザーとして応援をしています。



取材の前の企画会議

第4回広報セミナー

広報紙コンクール

とき 平成15年1月18日(土)

午後1時30分から4時

ところ 視聴覚センター4階ホール

内容 表彰式と講評

対象

- 小・中学校PTA
- コミュニティ・一般
- 関心のある方どなたでも

広報紙コンクール応募作品募集

対象 今年度発行したもの1点

(参考作品として参加団体に配布します)ので70部お送りください

締切り 12月20日(金) 必着

送り先 百年塾サロン TEL(23)9165

受講者募集

市民教授生き生き講座(1月~3月)

No.	講座名	市民教授	開講月日	開講時刻と回数	経費(円)	場所
1	水墨画	小室 妙子	1/14(火)	14:00 5回	毎回 500	
2	押し花で作るレターラック	城下 文子	1/14(火)	14:00 1回	1,000	
3	華道・茶道親子で楽しむ	八幡 恭子	1/16(木)	14:00 1回	1,300	
4	茶筌を振る(茶道・裏)	小野寺胡蝶	1/17(金)	14:00 6回	1回 300	
5	零からの出発	長谷川順昭	2/ 4(火)	14:00 2回		
6	ホームヨーガ	三浦 明子	2/ 4(火)	14:00 12回	500	日立公民館
7	子供の絵と色彩心理	大久保なおみ	2/ 5(水)	14:00 大人1回	実費	
			2/12(水)	15:00 子供1回	実費	
8	あなたも吹けるハーモニカ	佐藤 隆昭	2/ 7(金)	14:00 2回	1回 300	日立公民館
9	高齢者体操レクリエーション	赤津 園江	3/ 3(月)	14:00 10回		日立公民館
10	盆栽と山野草の集い	二方 徹	3/10(月)	14:00 2回	実費	
11	自強術体験教室	久保 春江	3/12(水)	14:00 3回		
12	イベント用看板の書き方	古川 稔	3/20(木)	14:00 3回	3,000	

- 1 講座の会場は、原則として教育プラザ内で行う予定です。
- 2 講座定員はそれぞれ異なります。
申込み者が少ない場合、開講しない講座もあります。(該当者には後日連絡)
講座回数は、会場の都合により縮小される場合もあります。
- 4 申込み先 〒317-0064 日立市神峰町1-6-11(日立市教育委員会内) 百年塾サロン TEL 0294-23-9165
- 5 申込み方法 往復ハガキに住所、氏名、電話番号、希望講座名を記入し、お申し込みください。
申込み期限 平成14年12月24日(火)まで

**正月を迎える
準備にどうぞ**

●正月飾り

とき 12月24日(火)
午前の部 10:00~12:00
午後の部 13:00~15:00
ところ 日立教育プラザ2階3号室
講師 白土 進さん(市民教授)
材料費 和風(1,000円)
洋風(600円) ごぼう(600円)
募集数 午前・午後の部 各40名

●正月の花(池坊)

とき 12月25日(水)
13:00~15:00
ところ 日立教育プラザ2階3号室
講師 須藤元子さん、高山絹子さん、鈴木絹代さん(各市民教授)
材料費 花代(2,000円)
募集数 20名
持参する物 花器、花はさみ、剣山
申込み いずれも12月9日~電話で募集数に達し次第締め切り
TEL 23-9165(百年塾サロン)

市民教授

あの人この人

2002.7月~2002.11月に登録された方(敬称略)

- 蘭部千鶴子 大沼町(幼児教育)
- 澁谷 康子 高鈴町(茶道)
- 大藤武治 東京都(キネシオテーピング法、カイロプラクティック)
- 佐々木梨恵 塙山町(健康体操)
- 全珍珠 西成沢町(韓国語・英語)
- パノ・ラビア 水木町(ミラーワーク)



百年塾ひろば

雨にも負けず

フェスタ2002

今年の「百年塾フェスタ2002」は冷たい雨になるというあいにくの天候で、広場を会場に展示や即売などのコーナーでは足を止める人も少なく、残念なフェスタとなってしまいました。

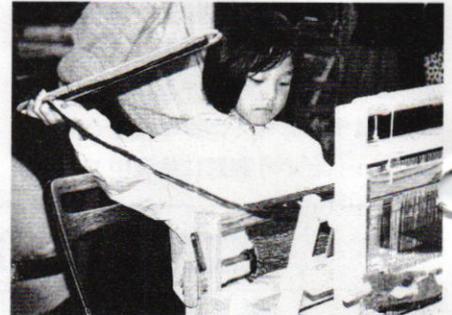
しかし、マーブルホールや会議室などで行われた市民教授の体験コーナー、百年塾推進園・校の展示コーナー、アトリウムでの百年塾メディアセンターなどでは多くの人たちが体験を楽しんでいました。



高校生が入れるコーヒーは格別



美味しい豆腐をどうぞ



手織りに初挑戦



パソコンで画像処理する一日記者



抽選会 4等当たっているかな？



会話が弾む、英語で話そう



シャボン玉 上手につくるのは難しいね